

日本大学法学部
校友会報

www.nichidai-h-koyukai.com

vol. 58
2019年12月15日発行

NIHON UNIVERSITY
COLLEGE OF LAW
2019

- 02-03 ごあいさつ
- 04-08 [日大スポーツ応援]
 - サッカー 金子拓郎選手
 - ボート 福井修聰選手
- 09-11 第6回 ホームカミングデー
- 12 [3.11を忘れない]
 - 復旧が進む熊本城
- 14-15 宮城県支部・佐藤康廣氏 インタビュー
 - 支部校友会活動状況
- 16 総会・懇親会 お知らせ & 報告
- 18 マスコミ内定者紹介／サークルNOW
- 19 ゼミ探訪 特別編
- 23 年間活動記録 & NEWS
- 24 箱根駅伝を応援しよう

箱根駅伝
応援!
Hakone Ekiden Support

第96回大会に出場!!

本学89回目の箱根路で シード権獲得なるか

10月26日、第96回東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）の予選会が東京・立川市（陸上自衛隊立川駐屯地／立川市街地／国営昭和記念公園）の21・0975kmコースで行われ、本学は10時間54分29秒の7位で通過し、2年連続89回目の出場を決めました。第95回大会から距離が20kmからハーフマラソンと同じ21・0975kmに変わった予選会には、今年は43チームが出場しました。

各校の出場選手上位10人の合計タイムによって順位を決定。本学は、次期エースとして期待されるチャールズ・ドゥング選手（スポーツ科学部1年）が1時間2分33秒の個人4位だったほか、横山徹選手（経済学部3年）が個人24位、樋口翔太選手（スポーツ科学部1年）が個人33位、武田悠太郎選手（法学部政治経済学科3年）が個人41位の力走でした。ゴール地点では13番目で10人通過となったものの、10人の合計タイムでは7位に入り、本戦出場を決めました。

駅伝主将の松木之衣選手（法学部政治経済学科4年）は予選会終了後、「結果に満足せず、シード権獲得を目指して頑張ります」と応援に駆け付けた校友に誓いました。

予選会で力走を見せる駅伝主将の松木之衣選手（法学部政治経済学科4年）

箱 根駅伝の応援は、スポーツ振興特別委員会の下に箱根駅伝応援の会を組織し、昨年までと同様に沿道で母校への声援を行うことを予定しております。

そこで、校友有志の皆様方には、これらの趣旨をご理解賜りまして、一口2,000円のご寄付を下記郵便振替口座にお振込いただければ幸いでございます。母校への絶大なるお力添えをいただけますよう宜しくお願い申し上げます。

口座名
「日本大学校友会スポーツ振興特別委員会」
郵便振替口座 00190-7-585685

※郵便局の払込用紙をご利用ください。
※通信欄に「卒業年」「法学院所属」と必ず記入ください。

第96回箱根駅伝（出場21チーム）

◆予選会から選出（10校）

| | | |
|----|--------|------------|
| 1 | 東京国際大学 | 10時間47分29秒 |
| 2 | 神奈川大学 | 10時間50分55秒 |
| 3 | 日本体育大学 | 10時間51分09秒 |
| 4 | 明治大学 | 10時間51分42秒 |
| 5 | 創価大学 | 10時間51分43秒 |
| 6 | 筑波大学 | 10時間53分18秒 |
| 7 | 日本大学 | 10時間54分29秒 |
| 8 | 国士館大学 | 10時間55分21秒 |
| 9 | 早稲田大学 | 10時間55分26秒 |
| 10 | 中央大学 | 10時間56分46秒 |

◆シード校（10校）

東海大学、青山学院大学、東洋大学、駒澤大学、帝京大学、法政大学、國學院大學、順天堂大学、拓殖大学、中央学院大学

◆オープン参加

関東学連選抜





日本大学法学部校友会 会長
廣田 健史
Hirota Kenshi

校友の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

法学部校友の皆様には常日頃より校友会に温かいご支援、ご理解をいただき誠にありがとうございます。

令和元年十月四日（金）、記念すべき日本大學創立百三十周年記念式典・祝賀会が挙行されました。

当日は多くのご来賓、関係者の皆様にご出席いただき、我が日本大学が積み重ねてきた歴史の重みを感じるとともに、私たちに与えられた役割の重要性を改めて実感した素晴らしい式典・祝賀会でした。

記念講演では加藤直人先生より本学の歴史についての講演があり、幕末、明治維新の官軍の立役者のひとりである学祖山田顕義伯爵の

功績として、明治新政府の軍人として岩倉使節団の欧米視察に随行し、各國の法律制度を学んだ結果、法律は軍事に優り、國家国民にとつても最も大切なのは法律であり、法政国家の確立であると確信し法律を研究し、第一次伊藤内閣で初代司法大臣に就任、その後本学の前身である日本法律学校を創立し、それから百三十周年を迎えたことについて講演をいたしました。

長い歴史の中で、百十八万人の校友が誕生し、日本を中心とした世界の多くの分野で活躍されています。特に日本を支える中小企業経営者の数は、他大学の追随を許さないほどの数となっています。

法学部における今年の司法試験合格者数は多くの成果を出し、新しい司法修習生が誕生し、大変喜ばしい結果となりました。

さて、今日の日本の現状は、世界が大きく変貌するグローバル社会の中、政治、経済、生活、環境、あらゆる分野で適切な対応を求められています。

国内における少子高齢化に伴う諸問題、温室効果ガスによる地球温暖化が要因と思われる異常気象、自然災害に対する防災対策とCO₂など温室効果ガス排出量の削減など根本原因への対策、リサイクル中心とすべき増えるゴミ処理の課題など、我が国は多くの問題を抱えておりますが、いつの時代も人類の英



日本大学法学部長
小田 司
Oda Tsukasa

法学部校友会の皆様におかれましては、益々ご栄のこととお喜び申し上げます。日頃より法学部の教育・研究及び学生指導に対しまして、格別のご協力とご支援を賜り、誠にありがとうございました。この場をお借りして、心よりお礼申し上げます。

明治22（1889）年10月4日、学祖山田顕義伯爵によって日本大学の原点である日本法律学校が創立されました。それ以来130年の歳月を経て、令和元年（2019）10月、日本大学法学部が創設130周年という記念すべき年を迎えましたことは、法学部関係者一同にとってこのうえない喜びであります。

130周年記念事業としては、令和元年10月4日、帝国ホテルにおいて大学本部が主催する日本大学創立130周年記念式典・祝賀会が行われました。また、法学部では創設130周年記念事業の一環として、法学部所蔵のコレクションの展示会等が開催されます。

令和という新たな時代を迎え、法学部では様々な

法学部校友会の皆様におかれましては、益々ご清

坐のこととお喜び申し上げます。日頃より法学部の立役者のひとりである学祖山田顕義伯爵の

功績として、明治新政府の軍人として岩倉使節団の欧米視察に随行し、各國の法律制度を

知で解決してきたので、新しい技術や方法、政策で解決できると信じ、真剣に取り組んでいくべきだと思います。

諸問題を解決し社会に貢献できる人材を育成すべく、本学の教育理念である、自主創造の「自ら学び、考え、道をひらく能力」を身につけています。

後とも校友の絆を大切にしていただき、日本大学並びに法学部校友会の発展と、皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

結びになりますが、全国校友諸兄には、今後とも校友の絆を大切にしていただき、日本大学並びに法学部校友会の発展と、皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

成すべく、本学の教育理念である、自主創造の「自ら学び、考え、道をひらく能力」を身につけています。

法学部校友会の皆様には、今後とも校友の絆を大切にしていただき、日本大学並びに法学部校友会の発展と、皆様のご健

だり、様々な企画を実施させていただきました。9月28日（土）にマスク・メディア就活セミナーを開催しました。現在、マスク業界等で活躍中のOB・

OBの皆様に多数ご参加いただき、様々なアドバイスをいただきました。将来、マスク業界等を目指す本学の学生たちにとって大変有意義なセミナーであったと思います。ご参加いただきましたOB・OGの皆様方にこの場をお借りして、心よりお礼を申し上げます。

OGの皆様に多数ご参加いただき、様々なアドバイスをいただきました。将来、マスク業界等を目指す本学の学生たちにとって大変有意義なセミナーであったと思います。ご参加いただきましたOB・OGの皆様方にこの場をお借りして、心よりお礼を申し上げます。

新たな取り組みを進めています。その1つとして、司法試験をはじめとする難関資格試験、検定試験、公務員試験等の合格者を増加させるため、学生研究室等の充実を図る等、学生への指導体制の改善に努めています。令和2年度から法曹養成制度が変わり、法学部と大学院法務研究科（ロースクール）を5年間で修了する「法曹5年一貫コース」が開始されることになりますが、法学部はロースクールと連携して「法曹5年一貫コース」を実施すべく学部を3年間で卒業するカリキュラムを作成しています。今年度、日本大学は、14名（昨年度9名）の司法試験合格者を出すことができました。今後は、法学部とロースクールの連携をより緊密にし、法学部の学生に次世代の法律家を育てていきたいと考えています。

また、グローバルな人材を育成するために、学生の海外留学を積極的に支援することも、法学部独自の海外提携校の拡充に取り組んでいます。今春には、アメリカのジョージ・メイソン大学アントニン・スカラロースクールとの間で学術交流に関する覚書を締結しました。これにより、アメリカのロースクールに夏休みの期間、短期留学することが可能になりました。さらに、フランスへの留学を容易にするため、フランス2校目の提携校となる西ブルタニュ大学とも学術交流に関する覚書を締結しました。

今年度も、法学部校友会のご協力・ご支援をいたしました。さらに、マスク業界等で活躍中のOB・

OGの皆様に多数ご参加いただき、様々なアドバイスをいただきました。将来、マスク業界等を目指す本学の学生たちにとって大変有意義なセミナーであったと思います。ご参加いただきましたOB・OGの皆様方にこの場をお借りして、心よりお礼を申し上げます。

法学部校友会及び日本大学法曹会のご協力・ご支援の下、10月26日（土）に法律討論会を開催しました。本年度は、民法の問題について学生たちが熱い議論を交わしました。法律討論会に参加した学生の中から多数の法曹関係者を輩出しておりますので、今後も継続して実施したいと思います。

また、11月16日（土）にホームカミングデーを開催しました。学生のガイドによるキャンパスツアー、野球評論家（元中日ドラゴンズ選手）山本昌氏による特別講演会の後、本館3階にて懇親会を行いました。多くの卒業生の皆様にご来校いただき、盛大に実施できましたことに、心より感謝申し上げます。

さらに、12月14日（土）に資格試験合格者等を対象とした褒賞授与式を行います。また、法学部校友会の学生に対する支援事業として、生活困窮者に対する奨学金等の支援も行われています。

最後になりますが、130周年の伝統ある法学部をさら

に魅力ある学部としていくために、私ども法学部教職員は、これまで以上に全教職員が丸となって教育・研究、学生指導及び学部運営に精一杯努力してまいります。法学部校友会の皆様には、今後ともご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。



開幕戦から
試合に出て活躍したい。

— 4年間の学生生活はいかがでしたか？
　　サッカーを中心の生活だったのですが、テスト前はきつかったです。授業では、齋藤英明先生の地方財政論が面白くて、笑いました。

— 将来的には海外でプレーしたいと考えていますか？
　　そうですね。そのためには札幌で結果を残さなくてはいけないので、意識を高く持つてしっかりと頑張りたいと思います。



令和元年7月23日法学部にて
法学部校友会事務局と記念撮影

サイドをドリブルで仕掛けしていく一対一の強さを武器に、本学サッカー部でも活躍。
やつぱり大学サッカーよりも大学でプレーしている時にもプロの基準でするよう心がけています。2019年5月22日の対湘南ベルマーレ戦で初ゴール

— 今年は「JFA・Jリーグ特別指定選手」としてJリーグの試合にも出場し、大学生として活躍しました。実際にプレーしてみてどうでしたか？

を決められたことは、少し自信になりました。
— 今年7月にイタリア・ナポリで行われたユーバーシアード大会で戦った感想は？

世界の選手のフィジカルの強さやスピードは、見習わないといけないと感じました。でも、技術は日本人でも通用する部分もあったので、そこを伸ばして足りないところももっとアベレージをあげていけるよう

— 日本大学サッカー部で得たものは？

高校の時と違って、練習に活としても細かく管理されていないので、自主性を持つて取り組む姿勢が身についたと思います。

— これから目標は？

まずは、来年からプロとしてのシーズンが始まるので、1年目からどれだけ活躍できるかがとても重要になってくると思います。1年目だからという甘い考えは捨てて、開幕から試合に絡んで活躍して、さらに上のレベルにステップアップしたいですね。

— 将来的には海外でプレーしたいと考えていますか？

そうですね。そのためには札幌で結果を残さなくてはいけないので、意識を高く持つてしっかりと頑張りたいと思います。

— 4年間の学生生活はいかがでしたか？
　　サッカーを中心の生活だったのですが、テスト前はきつかったです。授業では、齋藤英明先生の地方財政論が面白くて、笑いました。

— 最後に、日本大学法学部の校友の方々にメッセージをお願いします。

J1での活躍を期待しています。ありがとうございました。



スポーツで活躍する法学部の現役学生を法学部校友会がインタビューしました。これからの活躍にご期待ください！

J1北海道コンサドーレ札幌に2020年シーズン加入が内定!!

かねこたくろう 金子 拓郎 選手

サッカー部 MF / 法学部政治経済学科4年

INTERVIEWER》 法学部校友会事務局



水村華子
(公共政策学科3年)



高見沢恵里
(公共政策学科3年)

北海道コンサドーレ札幌に加入内定が決まった時の気持ちは？

素直に嬉しかったです。兄の影響で小学校2年生でサッカーを始めて、プロを目指してきました。これからもっと頑張っていかなければいけないと身が引き締まりました。

内定が決まった時の家族の反応は？

すごく嬉しそうでした。サ

ーと一緒にと常々言われていました。プロに決まってからは「今からプロになるまでの時期が大事だぞ」と声を掛けていたとききました。

これまでの目標は？

まずは、来年からプロとしてのシーズンが始まるので、1年目からどれだけ活躍できるかがとても重要になってくると思います。1年目だからという甘い考えは捨てて、開幕から試合に絡んで活躍して、さらに上のレベルにステップアップしたいですね。

将来的には海外でプレーしたいと考えていますか？

そうですね。そのためには札幌で結果を残さなくてはいけないので、意識を高く持つてしっかりと頑張りたいと思います。

4年間の学生生活はいかがでしたか？

サッカーを中心の生活だったのですが、テスト前はきつかったです。授業では、齋藤英明先生の地方財政論が面白くて、笑いました。

最後に、日本大学法学部の校友の方々にメッセージをお願いします。

先輩方が築き上げてきた日本大学法学部だと思うので、卒業しても法学部の名に恥じぬよう、これから活躍していただけたらと思います。

J1での活躍を期待しています。ありがとうございました。

TAKURO KANEKO
1997年 埼玉県生まれ。178cm/68kg

経歴

- 小川サッカースポーツ少年団 - クマガヤSC - 前橋育英高 - 日本大学北海道コンサドーレ札幌へ、2020年加入内定!

戦歴

- 2014年度 全国高校サッカー選手権大会 準優勝
- 2015年度 全国高校サッカー選手権大会 優秀選手
- 2017年 関東・北信越選抜B
- 2018年 東京都大学サッカー大会 1部リーグ最優秀選手賞
- 2019年 第33回デンソーカップチャレンジサッカー堺大会 関東選抜A
- 2019年 第30回ユニアーチアート競技大会(ナポリ) 金メダル



第6回 ホームカミングデー開催!!

主催:日本大学法学部
協賛:日本大学法学部校友会

協力:サッポロビール株式会社
一般財団法人高知県地産外商公社



明治38年に端艇部として創部された
ボート部は、本学の運動部の中で最も
歴史が古い。

目標を一つずつ達成していきました。



令和元年10月24日 埼玉・戸田公園にあるボート部合宿所にて

——大学時代に達成したい目標は?

まずU23日本代表になつて、次のオリンピックに出たいです。目の前の目標を一つずつ達成していくべきだと思います。

——その先の目標は?

一般の学生と比べるとハードですが、自分なりに両立はでています。高校の時、理系クラスだったので、簿記や会計学の授業に興味があります。

——大学との両立はいかがですか?

一般的な学生と比べるとハードですが、自分なりに両立はでています。高校の時、理系クラスだったので、簿記や会計学の授業に興味があります。

——最後に、日本大学法学部の校友の方々にメッセージをお願いします。

今年連覇が途絶えてしまいましたが、また勝てるようには頑張りますので応援よろしくお願いします。

——これから強化していきたいところは?

細かい技術の修正をしていくことです。オールを水に入れる瞬間、タイミングよく水を捉えることを、意識しなくてもできるようにしていきます。その為に無駄のない動きを心がけ、疲れない体を作ることが必要になります。

——今後の活躍を期待しています。
す。ありがとうございました。



第6回法学部ホームカミングデー(主催・法学部／協賛・法学部校友会)が11月16日(土)に本館3階にて開催されました。

大講堂では、小田司法学部長と廣田健史・法学部校友会長のご挨拶の後、野球評論家で元プロ野球選手の山本昌氏による特別講演会「継続する心」が行われました。司会はマスコミサポートの一宇和川惣一朗さん(政治経済学科3年)が務めました。

最初に山本昌氏の足跡をたどる映像が流れた後、ご本人が登壇されました。山本氏は、野球を始めた小学生3年生から日大藤沢高校を経て、プロ野球を50歳で引退するまでに、たくさん転機があったと話しました。転機を越えていく時のキーワードとして「普段から準備をして、じつとしている」「素晴らしい先輩、指導者との出会い」「どんな時こそ変われるチャンスがある」の3つをあげ、転機はいつも過ぎてから気づくものだったと語りました。(次頁へ続く)



山本昌氏と法学部関係者の記念撮影

2020年開催の東京オリンピックを控え 活躍が予想される法学部出身の選手を紹介します。

| | | | |
|------------|--------------|--------------------------------|-----------------------------------|
| 柔道 | 原沢久喜 向翔一郎 | 2015年政治経済学科卒業 2018年政治経済学科卒業 | 2016年リオオリンピック・銀 2019年世界柔道選手権・銀 |
| 射撃 | 松本崇志 遠藤雅也 | 2006年政治経済学科卒業 法学院政治経済学科4年 | 2018アジア大会・銅 2019アジア選手権・6位 |
| ボート | 池田裕紀 大塚圭宏 | 2011年政治経済学科卒業 2016年政治経済学科卒業 | 2019年世界選手権24位 2019年アジア選手権・銅 |
| 競泳 | 持田早智 小堀勇氣 | 法学院経営法学科2年 2016年政治経済学科卒業 | 2018年アジア大会・銀 2016年リオオリンピック・銅 |

日大
スポーツ
応援!
Nihon University
Sports Support

懐かしい仲間との思い出話で盛り上りました!



講演会終了後、本館3階にて懇親会が開催されました。小田司法学部長、廣田健史法学部校友会長、経済学部校友会の中川圭造会長のご挨拶の後、白方千晴法学部事務局長が乾杯の挨拶を務めました。

ゼミやサークルの仲間、同級生、先輩、後輩交えて楽しく会話する様子が多く見られました。恒例の抽選会では、サッポロビール株式会社と一般財団法人高知県地産外商公社にご協力いただき、お酒や高知県の特産品等が当たり、喜ぶ姿が多くみられました。

来年の再会を誓い合い、盛会のうちに開きとなりました。



●次回のホームカミングデーは2020年11月7日(土)の予定です。



道徳的な行いをしていれば必ずツキが回ってくる。

(前頁から続く)また、闘将・星野仙一監督とのエピソードやアメリカ留学中のアイク生原氏との出会い、山本氏を名投手へと導いた変化球スクリューボール誕生の秘話なども話しました。

小さい頃から「小さな運を持てこられるよう努力してきた」という山本氏。グランドに睡をはかない、白線を踏まない、グラブやスパイク等の

道具をピカピカに磨いてマウンドにあがることを続けてきたことで、小さな運をたくさんもらい、それが歴代最長記録である50歳までプロ野球を続ける原動力になったと語りました。

最後に、「野球に対して、自分に対して、家族に対して、学校に対して、会社に対して、道徳的なことができる人は、必ず最後にツキが来ます」と

やまとも・まさ●日本大学藤沢高校卒業。1984年に入団して以来、32年間中日ドラゴンズ一筋で活躍したフランチャイズプレイヤー。1994年には沢村賞を受賞。2006年には史上最年長でのノーヒットノーラン、2008年には、通算200勝を史上最年長で達成した。2015年に史上初の50歳での登板を最後に、惜しまれつつ現役を引退した。50歳での引退、プロ生活32年、実戦29年はいずれも歴代最長。引退後は、野球解説者・スポーツコメンターターとして活動する傍ら、自らの経験を基に講演会の講師としても活躍中。2018年からは、母校・日本大学藤沢高校の特別臨時コーチに就任した。



質問した校友の一人へ、中日ドラゴンズのサイン入りのユニフォームがプレゼントされた。

山本昌氏の特別講演会終了後、日本大学企画広報部広報課の松原太郎氏(写真右)による130周年記念講演が行われました。

本学の130周年を記念したこの講演では、日本大学の元となった「日本法律学校」誕生のいきさつや、学祖山田顕義について、日本法律学校がなぜ神田三崎町にできたのかなどを、昔の神田三崎町の地図や写真など、貴重な資料を交えて詳しい解説がされました。

130周年記念講演



(前頁から続く)また、闘将・

道具をピカピカに磨いてマウ

ドにあがることを続けてきた

ことで、小さな運をたくさん

もらい、それが歴代最長記録

である50歳までプロ野球を続

ける原動力になつたと語りま

した。

道具をピカピカに磨いてマウ

ドにあがることを続けてきた

ことで、小さな運をたくさん

もらい、それが歴代最長記録

である50歳までプロ野球を続

ける原動力になつたと語りま

<p

着々と復旧が進む熊本城

10月から特別公開が始まる

特別編

『3.11、を忘れない』

2016年4月に起きた熊本地震で大きな被害が出た熊本城。2018年3月に策定された「熊本城復旧基本計画」に基づき、「復興のシンボル」に位置付けられた大小天守を優先して復旧が進められています。このうち大天守の外観の復旧が進んだことから、10月5日から特別公開が始まりました。

第1弾として二の丸広場か

定です。

ら西大手門、西出丸を抜け、工事用スロープを通して平左衛門丸、天守閣前広場の一部に至るルートで、日曜・祝日のみ

外観を間近で見ることができます。

2020年春には第2弾とし、特別見学通路が開通

完全復旧まではまだまだ相当な時間がかかりますが、

日本三名城に選ばれた優雅なる櫓群も、復旧に向けた準備工事が行われています。

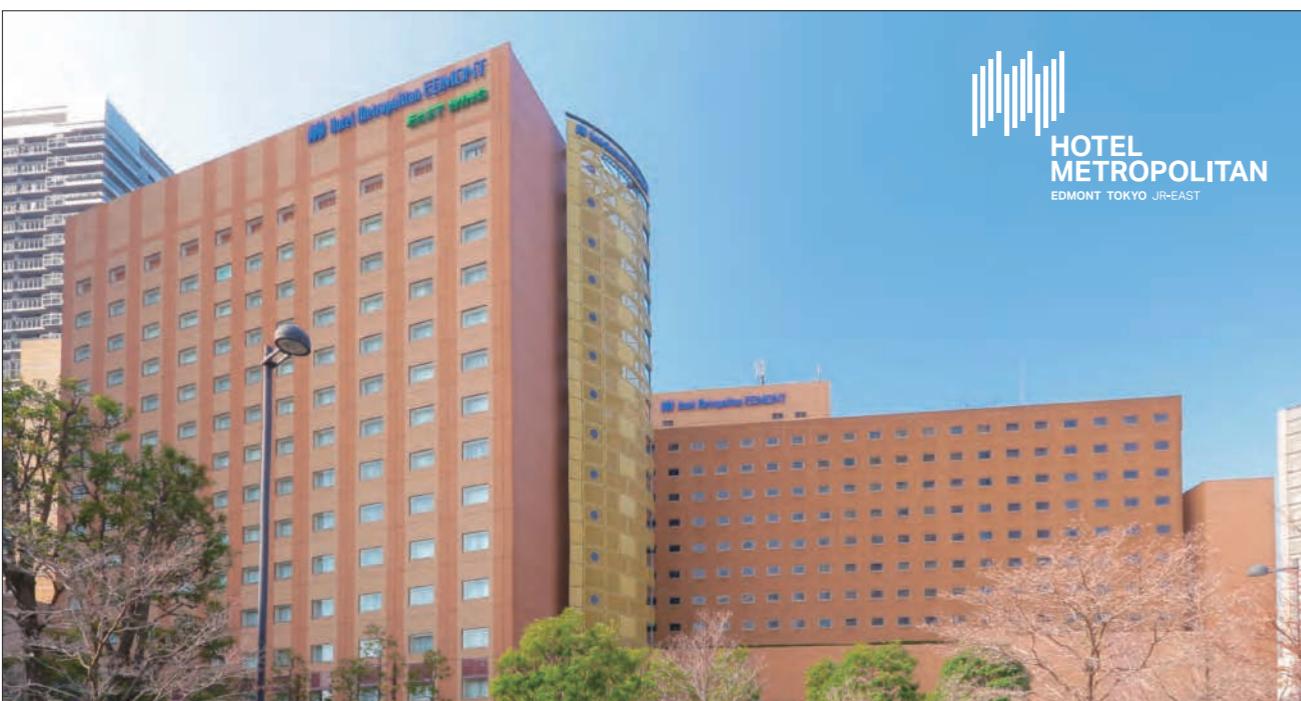
日本三名城に選ばれた優雅な城の姿を少しづつ取り戻しています。

内部まで入れるようになる予定。

右から大天守、小天守、宇土櫓(うとうやぐら)。中央の小天守は現在屋根の囲いが取れ、しゃちほこが設置されています。

渡辺崇文

(2008年新聞学科卒業)



edmont.metropolitan.jp

ホテルメトロポリタン エドモント ご宴会、パーティ、会議など人々が集う、有意義な場をお創りいたします。

豪華なシャンデリアが印象的な宴会場「悠久」や洗練された華やかな雰囲気の「万里」など、14の宴会会場で、人々が集う有意義な場を心をこめてお創りいたします。

ご宿泊の優待料金もご用意しております。



ご予約・お問合せ ホテルメトロポリタンエドモント 宴会予約まで 03-3237-1101(直通)
〒102-8130 東京都千代田区飯田橋3-10-8 TEL 03-3237-1111(代表)

校友
INFORMATION

司法書士の方々へ

司法書士桜門会 入会のご案内

- ①会員資格は日本大学を卒業し、または日本大学の関係者にして、司法書士資格を有する者です。(司法書士桜門会会則第2条)
- ②会の目的は会員の親睦及び母校の振興に寄与することです。(会則第3条)
- ③本会はこの目的を達成するために次の事業を行います。(会則第4条)

- ①懇親会等の開催 ②会員名簿の作成、管理 ③司法書士を目指す学生、卒業生に対する支援 ④その他必要とする事業

今期より会長を拝命しました、浅野です。当会も設立9年目を迎える、同窓他士業や他大学司法書士同窓会との交流も盛んになってきました。懇親会に参加してくれた学生から試験合格者も出て、後輩の指導にもあたってくれています。益々の交流、懇親会を目指します。ぜひ、ご入会下さい。

司法書士桜門会会長 浅野みゆき(昭和56年 法律学科卒業)



お手数ですが以下にご連絡を下さい。

E-mail yoshida@yoshida-n.com
FAX 03-6914-2531

司法書士 吉田なつみ(平成19年 法律学科卒業)

お知らせ頂きたい事項

- | | |
|--------------|-----------|
| 1.お名前 | 5.メールアドレス |
| 2.事務所住所、事務所名 | 6.卒業学科 |
| 3.電話番号 | 7.卒業年 |
| 4.FAX番号 | 8.司法書士合格年 |

平成30年司法書士桜門会 懇親会
ホテルメトロポリタンエドモントにて開催



熊本城PHOTOS

戊亥櫓(いねいやぐら)



平櫓(ひらやぐら)



北十八間櫓(きたじゅうはちけんやぐら)



東十八間櫓(ひがしじゅうはちけんやぐら)



長堀(ながべい)



写真はすべて2019年8月22日撮影

熊本城の最新情報は
オフィシャルサイトをご覧ください。
<https://kumamoto-guide.jp/kumamoto-castle/>





令和元年10月1日法学部校友会にて

支部校友会 活動状況&連絡先

山形県支部



法学部校友会山形県支部の総会が、11月2日(土)に山形国際ホテルにて開催されました。来賓として、法学部からは小田司学部長と坂本力也次長、法学部校友会からは廣田健史会長にお越しいただきました。山形県支部からは原田支部長他60名の校友が出席し、盛会のうちに幕を閉じました。

[連絡先] 023-643-0810 (事務局・三浦龍夫)

福島県支部



法学部校友会福島県支部 第9回総会は令和元年7月27日、郡山市のホテルハマツで開かれ、任期満了に伴う役員改選で武藤正隆支部長(弁護士)、渡部世一最高顧問(元福島民報社社長)らを再任しました。郡山方部長には西村光弘さん、福島方部長には今泉満臣さんを新任しました。恒例の懇親会も開かれ、唯一の女性参加者である三浦由美子さんの発声で乾杯し、親睦を深めました【写真】。会員最高齢の阿部隆一さんが手縫めをして会を閉じました。出席者一人一人の近況報告などもあり、和やかな楽しいひとときでした。

[連絡先] 090-3367-0723 (斎藤肇事務局長)

宮城県支部

宮城県支部総会が、令和元年7月24日(水)にホテル仙台ガーデンパレスで開催されました。また、「最近の民法改正について」弁護士の浦井義光氏、宇都彰浩氏、佐保貴大氏に講演をしていただきました。

[連絡先] 022-273-7018 (中沢幸男支部長)

その他の連絡先

熊本県支部 096-248-8956 (来海恵子幹事長)

日本大学校友会宮城県支部の活動状況や
ご自身のお仕事についてインタビューしました。



インタビュー
廣田健史 会長 (1971年経営法学科卒業)

――宮城県支部のメンバーは
どのような方が多いですか?
建築・土木関係を中心に、
多種多様な職業の卒業生がい
ます。

――会員を集めるために何か対
策をされていますか?

女性部会を設立したり、卒
業したての若い方の会費を安
くしたり、参加しやすくなる
工夫をしています。また、職場
に同窓がいたら声を掛けるよ
うにして交流を広げています。

今後は、若い方が来たくな
るような講演を積極的に行い
たいですし、仙台市で開催さ
れている大学女子駅伝に本学
が出場した際の応援も協力で
きたいと考えています。

――会長を務める株式会社ト
スネットは、東北の警備会社
として成長を続けています。

昭和52年に宮城県仙台市
で創業以来、交通移動・施設
警備を中心によってきました。

当初社員は12名しかいません
でしたが、今では全国に支社
ができ、社員も約三千名に増
えました。

――なぜ仙台で起業されたの
ですか?

私は東京都墨田区の生ま
れ、日大一中・一高の出身です

――よかつたのは日大を卒業したこと。
――全国の同窓に助けられた。

が、30歳の頃、縁もゆかりも
ない土地で、商売をやってみた
いと思ったことがきっかけで
す。仙台は東北6県の要なの
で、当時まだ一般的でなかった
警備会社を発展させるのに適
した土地だと考えました。

――知らない土地でのビジネ
スは、ご苦労も多かったので
はないですか?

が、30歳の頃、縁もゆかりも
ない土地で、商売をやってみた
いと思ったことがきっかけで
す。仙台は東北6県の要なの
で、当時まだ一般的でなかった
警備会社を発展させるのに適
した土地だと考えました。

――警備業界の現状は?
大変なこともありますましたが、
自主創造の精神で乗り越えま
した。日大を卒業して本当に
よかつたと思っています。

業界問わず労働人口が減
少している今、警備業界も企
業の合併や買収が加速してい
ます。小さい会社が淘汰され、
再編成する時期に入ったと思
います。

――これから展望は?
来年の東京オリンピックを

さとう・やすひろ●1945年東京都生まれ。68年法学部経営
法学科卒業。株式会社トスネット代表取締役会長。



――現在の宮城県支部の活動
状況はいかがでしょうか?
お正月の賀詞交換会、總
会、また本部からの来客の際
に定期的に集まっています。宮
城県支部の中に各学部の部会
があり、学部単体でも活動を
しています。

――宮城県支部のメンバ―は
どのような方が多いですか?

建築・土木関係を中心に、
多種多様な職業の卒業生がい
ます。

――会員を集めるために何か対
策をされていますか?

女性部会を設立したり、卒
業したての若い方の会費を安
くしたり、参加しやすくなる
工夫をしています。また、職場
に同窓がいたら声を掛けるよ
うにして交流を広げています。

今後は、若い方が来たくな
るような講演を積極的に行い
たいですし、仙台市で開催さ
れている大学女子駅伝に本学
が出場した際の応援も協力で
きたいと考えています。

――会長を務める株式会社ト
スネットは、東北の警備会社
として成長を続けています。

昭和52年に宮城県仙台市
で創業以来、交通移動・施設
警備を中心によってきました。

当初社員は12名しかいません
でしたが、今では全国に支社
ができ、社員も約三千名に増
えました。

――なぜ仙台で起業されたの
ですか?

私は東京都墨田区の生ま
れ、日大一中・一高の出身です

――よかつたのは日大を卒業したこと。
――全国の同窓に助けられた。

が、30歳の頃、縁もゆかりも
ない土地で、商売をやってみた
いと思ったことがきっかけで
す。仙台は東北6県の要なの
で、当時まだ一般的でなかった
警備会社を発展させるのに適
した土地だと考えました。

――知らない土地でのビジネ
スは、ご苦労も多かったので
はないですか?

が、30歳の頃、縁もゆかりも
ない土地で、商売をやってみた
いと思ったことがきっかけで
す。仙台は東北6県の要なの
で、当時まだ一般的でなかった
警備会社を発展させるのに適
した土地だと考えました。

――警備業界の現状は?
大変なこともありますましたが、
自主創造の精神で乗り越えま
した。日大を卒業して本当に
よかつたと思っています。

業界問わず労働人口が減
少している今、警備業界も企
業の合併や買収が加速してい
ます。小さい会社が淘汰され、
再編成する時期に入ったと思
います。

――これから展望は?
来年の東京オリンピックを

14



2019年10月から1年間
ドイツのヨハネス・グーテンベルク大学に留学中

ヨーロッパの建造物、特にケルン大聖堂、ノイシュヴァンシュタイン城などドイツの建物の美しさに惹かれて、大学入学当初から留学を考えていました。語学は入学後、授業と独学でやってきました。1年間の滞在になりますが、現地の言葉で勉強し、生活することが不安もあるけど楽しみです。

進路はまだ絞っていませんが、将来的にはLGBT（性的少数者）の方々の支援活動に関わればと思います。ヨーロッパは世界でもLGBTの先進国なので、留学中にレインボープライドに参加したり、フィールドワークをしたりしたいです。

合気道部にも所属しているので、滞在中に日本の文化も伝えられればと思っています。



原 智織さん



合氣道部所属
1998年神奈川県出身
法学学科3年

第42回 法律 討論会



第42回法律討論会が、10月26日(土)、法学部10号館1011講堂で行われました。今年は、長年民事裁判官を務められ、民事裁判の第一線で活躍されてきた、奥田正昭先生が作成した民法の問題について、事前予選を通過した10組が熱い討論を展開しました。

優勝は、第4組二瓶真和(法律学科3年)、林郁潤(同)、白井佑岳(経営法学科3年)チームでした。また、5名に「優秀質問賞」が贈られました。さらに質疑応答に対して論評内容が鋭かった参加学生を表彰する「校友会会长賞」には、10名が選ばれました。

00000000 日本語講座 ウェルカム パーティー



2019年度 第1学期日本語講座(JLP: Japanese Language Program) ウェルカムパーティーが、5月13日(月)、法学部図書館内にあるサブウェイにて行われました。当日は、8ヶ国21名の留学生と学部学生の参加があり、楽しく活発に交流する姿が多く見られました。

留学生と学部生の交流促進、大学のグローバル化促進のために、2018年9月に市ヶ谷から法学部神田三崎町キャンパスに移転した日本語講座は、年3回(5~7月、9~12月、1~3月)のスケジュールで開講しており、毎回約30名が受講しています。

ホテルグランドパレス 同郷・同窓会プラン

懐かしい思い出話や近況報告で盛り上がるひととき。
ゆっくりと旧交をあたためるのにぴったりなプランです。

1名様 **¥10,000** (20名様より)

※室料・お料理・お飲物(フリードリンク4種)
装花・サービス料・消費税込

※ご利用時間: 2時間30分

※2019年10月1日(火)~2021年3月31日(水)
12月1日~1月31日は除く



お料理 和・洋・中折衷の立食ブッフェスタイル

お飲物 フリードリンク4種

——以下よりお選びください——

ビール/ウイスキー/ワイン(赤・白)
カクテル/焼酎/日本酒/ソフトドリンク

ご予約・お問い合わせ: 宴会予約課

TEL: (03) 3264-1166

(受付時間 9:00~20:00)
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-1-1



2019年度 総会・懇親会は

2020年5月15日金 アルカディア市ヶ谷での

開催となります。

多くの方のご参加、お待ちしております。



会場

アルカディア市ヶ谷

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25

総会 4F 凤凰 懇親会 3F 富士

総会 17:30~18:30

懇親会 18:30~20:00

- 議題 ①2019年度 活動行事報告
- ②2019年度 決算報告・監査報告
- ③2020年度 活動行事計画(案)
- ④2020年度 予算(案)

会費 8,000円(但し、2020年3月卒業生及び在校生は3,000円です)

○お問い合わせは…… 法学部校友会 ☎03-3261-9274

※この会報に同封のハガキで出欠のご連絡をお願いします。

※日程等変更がある場合は、3月末までにハガキにてお知らせいたします。

予定通り5/15(金)開催の場合にはお送りしませんので、ご了承ください。



総会・懇親会

2019年5月10日(金)にアルカディア市ヶ谷にて開催されました。



総会の様子

議員、市町村長の皆様

日本大学管弦楽団

司法試験に合格した学生たち

万歳三唱

特別編
今回はゼミ探訪特別編として、新聞学科系のゼミを2つ紹介します!

ゼミ探訪



第4回

塚本晴二朗 ゼミ



つかとせじろう●1961年神奈川県生まれ。日本大学法学部新聞学科卒業後、日本大学法学院法学生研究科を経て、常磐大学講師。93年から本学で教鞭をとり、2003年から教授。法学部と大学院新聞学研究科で後進の指導をしている。

専攻科目：ジャーナリズム倫理
創設年：1994年
卒業生：約100名 在籍：6名 ゼミDATA

現在は3、4年生合わせて6人が在籍。
“個別指導”にこだわって活動しています。



4年生4名、3年生2名の合計6名。現在の塚本ゼミの在籍学生数です。現在法学部にある他のゼミを見ても、在籍学生がここまで少ないゼミは他にないと思われます。しかし、先生にとっては「指導しやすい人数」と言います。それは塚本ゼミでは、先生が“個別指導”を行っているからです。

毎月曜のゼミ終了後には、不定期で「塚本一門会」という飲み会が行われ、現役生やOB・OGだけでなく、先生が担当する専門科目の授業などで個別指導を受けた先輩方も参加し、先輩から現役生にアドバイスを送ったり、卒業生同士で交流を深めたりしています。創設から四半世紀を迎える塚本ゼミ。少數ながら、ゼミ活動に対する熱心さと充実度は他のゼミには負けません。

(渡辺崇文 塚本一門会員)

に専念。自ら志望する道に進むべく成長することを目指して活動しています。入室試験の際には、学生によるゼミナール説明会の後、先生に直接連絡をした志望学生に対してゼミについての詳しい説明と面談を実施。受験する学生自体が少なく、「一人も落としたことはない」そうです。

3年次から個人研究を行い、「3年生のうちに卒論を書き上げることが目標」(塚本先生)。そして4年生は就職活動

ゼミ探訪



「現代メディア社会論」を扱っている柴田ゼミ。
現場での豊富な経験が、指導に生かされています。

柴田秀一 ゼミ



しばたしゅういち●1957年神奈川県生まれ。81年日本大学法学部政治経済学科卒業。卒業後、TBS東京放送(現・東京放送ホールディングス)にアナウンサーとして入社。2017年3月から日本大学法学部新聞学科教授を務める。

専攻科目：現代メディア社会論
創設年：2017年
卒業生：8名 在籍：20名 ゼミDATA

柴田ゼミナールは新聞学科のゼミナールです。科目は「現代メディア社会論」で、TVを始め新聞などの既存メディアやインターネットなどが発信する情報が、社会にどのような影響を与えるのか、情報の発信者の責任なども含めて研究しています。

に積極的に意見交換を行っています。現在3期生は、学園祭でのフォーラム発表に向け「バーチャルYouTuber」の研究とサブゼミ活動(エンターテイメント、時事問題、作文研究)に力を入れています。

ゼミ生主体の活動が主なため、ゼミ生同士の会話も多く、和気あいあいとした雰囲気です。今後もコミュニケーションを大切に各自が問題意識を持ち、意欲的に活動していきます。

(宮島大知 第3期ゼミ長)



TBSでアナウンサーをされていた先生は、ご自身の経験を余すことなくお話ししてくださるので、ゼミ生はきめ細やかな指導を受けることができます。

現在2期生9名、3期生11名でそれぞれ活動しており、新聞学科の最終目標である「読み、書き、聞き、話す能力を兼ね備える」を活動の目標とし、それを社会に活かせるよう映画やTV番組、時事問題などを題材

マスコミ 内定者紹介



9月28日(土)、法学部と法学部校友会の共催による「第13回日本大学法学部三崎町キャンパスマスコミ・メディア就活セミナー」が開催されました。マスコミ業界で活躍する先輩を招き、現役生が直接話を聞ける場として2007年から毎年開催し、今年で13回目を迎えました。このセミナーに参加して難関を突破し、マスコミ内定を勝ち取った3名の学生を紹介します。

(株)バンダイナムコピクチャーズ

三根あづさ [新聞学科4年](学生サポートー)



今の友人や先輩・後輩などと私をつないでくれたのが、アニメーションや映画でした。一つの作品から誰かとたくさんの人をつなぐお手伝いがしたいと思い、志望しました。セミナーには2年時から学生サポートーとして参加し、先輩方から貴重なお話をたくさん聞けて、たくさんことを学ぶことができました。社会人として自立できるか不安もありますが、私にできることを精一杯行っていこうと思います。

(株)テレビ北海道

北川 遼 [新聞学科4年](学生サポートー)



幼い頃にネス湖のネッシーをテレビで見てから、テレビ局で働くことに興味を持ち始め、縁がある北海道のテレビ局で働きたいという思いが徐々に強まってきました。セミナーには1年生の時から参加。実際に現場で働く先輩方のお話を聞き、志望理由がより明確になりました。他局の某番組を超えるようなヒット番組を作つて、北海道から日本全国に情報を発信していくたいと思っています。

(株)読売広告社

大宮愛里 [新聞学科4年](学生サポートー)



広告業界は、一番好きなメディアに関わりながら、様々な業界の方と仕事ができる部分に面白さと魅力を感じ、志望しました。セミナーには1年時に初めて参加。当時はマスコミ業界のことが全くわかりませんでしたが、各業界の先輩方からお話を聞き、マスコミ業界への思いを強くしました。憧れだった業界に進み、先輩方のような立派な社会人になることを目指し、チャレンジ精神を持って頑張りたいです。

サークル NOW

現在、法学部公認団体として活動するサークルを紹介します。

第8回

バスケットボール部 ポーラーベアーズ

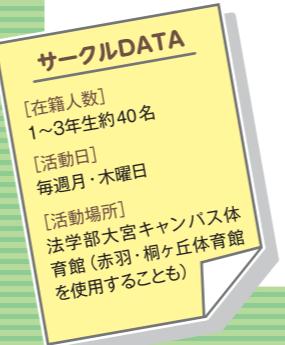
紹介者



代表
安藤 大志さん
法律学科3年



上／練習の様子
下／尾瀬で行われた大会合宿後の集合写真



2018年9月、私たちが平成30年度日本大学体育大会(オール日大)のバスケットボール競技(男子の部)に登場し、優勝しました。私も選手として、先輩とともに優勝の喜びを味わいました。このオール日大が終わった後、3年生が引退し、1、2年生の新チームで私が代表になりました。12月に1、2年生のチームと、引退した3、4年生のチームが対戦するゲームが行われるのですが、それまでは引退した先輩方との交流を持たず、1、2年生だけで練習を行いました。1、2年生だけで新しくしっかりしたチーム体制を構築する狙いから、3、4年生は9月の引退後から12月まではサーカルに行かないことになっています。昨

年12月のゲームでは、3、4年生の先輩方に接戦の末、敗れてしまいましたが、いろいろ学ぶことができた試合でした。3月、6月、11月には関東15大学のバスケットボールサークルが参加する大会合宿があります。私たちも毎回参加しております。今年3月の大会合宿では優勝、6月の大会合宿では準優勝しました。スケートボーラーが参加する大会合宿があります。私たちも毎回参加しております。今年9月に私たちの学年が引退しました。後輩たちは、今年果たせなかつたオール日大優勝を目指して練習に励みながら、サークル活動を楽しんでほしいなと思います。

内定

内定

内定

内定

内定

内定

内定

内定



資格試験合格者褒賞制度

平成30年度エントリー数・合格者数&
令和元年度エントリー数 日本大学法学部校友会・日本大学法学部 共催

法学部及び大学院法学研究科に在学中の学生を対象にエントリーを受け付けし、平成30年は、1,276名の登録があり、314名が合格しました。令和元年12月14日(土)に合格者の表彰を行う予定です。

2019年10月18日現在

| 資格名 | 平成30年 | | 令和元年 |
|-----------------------|--------|------|--------|
| | エントリー数 | 合格者数 | エントリー数 |
| ①司法試験 | 2 | 0 | 2 |
| ②司法試験予備試験 | 10 | 0 | 14 |
| ③弁理士 | 6 | 0 | 5 |
| ④税理士 | 2 | 0 | 7 |
| ⑤公認会計士 | 6 | 3 | 11 |
| ⑥司法書士 | 3 | 0 | 7 |
| ⑦土地家屋調査士 | 0 | 0 | 2 |
| ⑧社会保険労務士 | 9 | 1 | 10 |
| ⑨行政書士 | 66 | 5 | 62 |
| ⑩宅地建物取引士 | 239 | 27 | 223 |
| ⑪日商簿記検定1級 | 208 | 2 | 160 |
| ⑫日商簿記検定2級 | | 13 | |
| ⑬秘書技能検定1級 | 383 | 0 | 265 |
| ⑭秘書技能検定準1級 | | 63 | |
| ⑮秘書技能検定2級 | | 126 | |
| ⑯ファイナンシャル・プランニング技能士2級 | 55 | 13 | 66 |
| ⑰知的財産管理技能検定2級 | 88 | 6 | 22 |
| ⑱知的財産管理技能検定3級 | | 17 | |
| ⑲法学検定アドバンスト(上級)コース | 4 | 1 | 9 |
| ⑳国家公務員採用試験 | 39 | 9 | 73 |
| ㉑対象地方公務員採用試験 | 46 | 21 | 98 |
| ㉒応用情報技術者 | 2 | 0 | 8 |
| ㉓基本情報技術者 | - | - | 12 |
| ㉔外国语検定試験 | 108 | 7 | 157 |
| 合 計 | 1,276 | 314 | 1,213 |

令和元年 司法試験合格者



令和元年9月9日、令和元年司法試験の合格発表があり、日本大学大学院法務研究科修了の合格者は14名でした。また、法学部校友会第2種奨学生から初めて3名(写真)が合格しました。おめでとうございます。



古莊草太
松野貴紀
高野修一

| 修了年 | 既 修 | 未 修 |
|------|--------|-------|
| 2016 | 山本 晶彦 | 関根 健太 |
| 2017 | 古尾谷 弘文 | |
| | 古莊 草太 | |
| | 松野 貴紀 | |
| | 渡部 和人 | |
| | 井上 直也 | 森 貴広 |
| | 菊地 あかね | |
| | 小泉 敬太郎 | |
| | 佐藤 司郎 | |
| | 高野 修一 | |
| | 宮崎 直樹 | |
| 2019 | 山岸 愛太 | |

平成30年度会計収支決算報告書

(自: 平成30年4月1日~至: 平成31年3月31日) 単位: 円

| 科 目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 増 減 |
|-----------------|------------|------------|-------------|
| 会 費 登 録 料 収 入 | 0 | 220,000 | 220,000 |
| 交 付 金 収 入 | 29,040,000 | 30,398,000 | 1,358,000 |
| 広 告 料 収 入 | 380,000 | 280,000 | ▲ 100,000 |
| 預 金 利 息 収 入 | 100 | 201 | 101 |
| 懇 親 会 収 入 | 1,000,000 | 1,146,000 | 146,000 |
| そ の 他 収 入 | 0 | 300,000 | 300,000 |
| 当 年 度 収 入 合 計 | 30,420,100 | 32,344,201 | 1,924,101 |
| 前 年 度 繰 越 金 | 16,170,221 | 16,170,221 | 0 |
| 收 入 合 計 | 46,590,321 | 48,514,422 | 1,924,101 |
| 通 信 費 | 230,000 | 188,905 | △ 41,095 |
| 旅 費 交 通 費 | 250,000 | 76,170 | △ 173,830 |
| 会 報 発 行 費 | 3,600,000 | 3,550,000 | △ 50,000 |
| 総 会 懇 親 会 費 | 3,600,000 | 2,842,735 | △ 757,265 |
| ホ ー ム ペ ー ジ 保 守 | 420,000 | 390,240 | △ 29,760 |
| そ の 他 行 事 費 | 400,000 | 236,840 | △ 163,160 |
| 慶弔・涉 外 費 | 1,200,000 | 1,016,176 | △ 183,824 |
| 事 務 局 諸 経 費 | 3,950,000 | 4,016,112 | 66,112 |
| 奨 学 金 費 用 | 5,000,000 | 4,200,000 | △ 800,000 |
| 支 援 支 出 | 17,750,000 | 15,515,915 | △ 2,234,085 |
| 予 備 費 | 5,000,000 | 0 | △ 5,000,000 |
| 本 部 校 友 会 負 担 金 | 470,000 | 470,000 | 0 |
| 資 产 運 用 支 出 | 0 | 0 | 0 |
| 支 部 支 援 金 | 1,200,000 | 800,000 | △ 400,000 |
| 当 年 度 支 出 合 計 | 43,070,000 | 33,303,093 | △ 9,766,907 |
| 次 年 度 繰 越 金 | 3,520,321 | 15,211,329 | 11,691,008 |
| 支 出 合 計 | 46,590,321 | 48,514,422 | 1,924,101 |

令和元年度収支予算書(案)

(自: 平成31年4月1日~至: 令和2年3月31日) 単位: 円

| 科 目 | 前 年 度 実 繰 | 予 算 額 | 増 減 |
|-----------------|------------|------------|--------------|
| 会 費 登 録 料 収 入 | 220,000 | 0 | ▲ 220,000 |
| 交 付 金 収 入 | 30,398,000 | 28,100,000 | ▲ 2,298,000 |
| 広 告 料 収 入 | 280,000 | 250,000 | ▲ 30,000 |
| 預 金 利 息 収 入 | 201 | 150 | ▲ 51 |
| 懇 親 会 収 入 | 1,146,000 | 1,000,000 | △ 146,000 |
| そ の 他 収 入 | 300,000 | 0 | △ 300,000 |
| 当 年 度 収 入 合 計 | 32,344,201 | 29,350,150 | △ 2,994,051 |
| 前 年 度 繰 越 金 | 16,170,221 | 15,211,329 | △ 958,892 |
| 收 入 合 計 | 48,514,422 | 44,561,479 | △ 3,952,943 |
| 通 信 費 | 188,905 | 210,000 | 21,095 |
| 旅 費 交 通 費 | 76,170 | 200,000 | 123,830 |
| 会 報 発 行 費 | 3,550,000 | 3,700,000 | 150,000 |
| 総 会 懇 親 会 費 | 2,842,735 | 3,000,000 | 157,265 |
| ホ ー ム ペ ー ジ 保 守 | 390,240 | 1,200,000 | 809,760 |
| そ の 他 行 事 費 | 236,840 | 300,000 | 63,160 |
| 慶弔・涉 外 費 | 1,016,176 | 1,200,000 | 183,824 |
| 事 務 局 諸 経 費 | 4,016,112 | 4,200,000 | 183,888 |
| 奨 学 金 費 用 | 4,200,000 | 4,500,000 | 300,000 |
| 支 援 支 出 | 15,515,915 | 18,967,000 | 3,451,085 |
| 予 備 費 | 0 | 1,200,000 | 1,200,000 |
| 本 部 校 友 会 負 担 金 | 470,000 | 470,000 | 0 |
| 資 产 運 用 支 出 | 0 | 0 | 0 |
| 支 部 支 援 金 | 800,000 | 800,000 | 0 |
| 当 年 度 支 出 合 計 | 33,303,093 | 39,947,000 | 6,643,907 |
| 次 年 度 繰 越 金 | 15,211,329 | 4,614,479 | △ 10,596,850 |
| 支 出 合 計 | 48,514,422 | 44,561,479 | △ 3,952,943 |



古莊草太
松野貴紀
高野修一



| 安心と安全を提供する警備会社 |
笑顔とまごころの警備で地域社会に貢献しています!
日大出身者が多数ご活躍しています!



代表取締役会長 佐藤 康廣 (昭和43年卒)

事業内容 警備事業
(施設警備/交通誘導警備/雜踏警備/イベント警備/列車見張警備/防犯機材の販売、設置)
本 社 〒983-0045 宮城県仙台市宮城野区宮城野一丁目10番1号
TEL (022)299-5761 FAX (022)299-5874
URL : <https://www.tosnet.co.jp/>

| 《グループ会社》 | | |
|--|--|---------------------------------------|
| ◆警備事業(14社) | | ◆ビルメンテナンス事業・人材派遣事業(1社) |
| 株式会社アーバン警備保障 (本社:札幌市) 北日本警備株式会社 (本社:札幌市) 株式会社トスネット北東北 (本社:盛岡市) 株式会社大盛警備保障 (本社:盛岡市) 株式会社トスネット南東北 (本社:郡山市) アサヒガード株式会社 (本社:郡山市) 株式会社トスネット上信越 (本社:新潟市) 株式会社トスネット北陸 (本社:金沢市) 株式会社トスネット茨城 (本社:水戸市) 株式会社トスネット首都圏 (本社:江東区) 株式会社三洋警備保障 (本社:世田谷区) 株式会社日本保安 (本社:千葉市) 株式会社エイコー (本社:横須賀市) 株式会社トスネット琉球 (本社:那覇市) | | 株式会社ビルキャスト (本社:仙台市) ◆電源供給事業(1社)<br |



2019年 法学部校友会活動記錄

- 1/15** 定例常任幹事会

1/30 第5回 第2種奨学金授与式 ➡

2/9 第12回 OB・OG就活セミナー

2/26 定例常任幹事会

3/18 定例常任幹事会

3/25 卒業記念祝賀会（ホテルグランドパレス）
卒業記念品贈呈（名刺入れ） ➡

4/1 新入生ガイダンスにて
資格・検定・公務員試験褒賞制度説明

4/15 定例常任幹事会

5/7 定例常任幹事会

法学部校友会 役員紹介

- | | |
|-------------|---|
| 会長 | 廣田健史 |
| 副会長 | 有吉眞 柴田幸彦 鳥飼廣志 浅野みゆき 菊池智洋 |
| 幹事長 | 上村英生 |
| 副幹事長 | 松川聖業 木村洋一郎 庄司芳香 |
| 常任顧問 | 今村忠雄 竹井哲也 中村克夫 |
| 特別顧問 | 杉本 稔 |
| 常任幹事 | 宇藤潔 川上俊明 平岩幸男 山田正博 岸伸光 野村邦夫 柴田秀一 野村吉太郎 伊藤修一 宇田隆康 中村光宏 清水恵介 清家愛 笹川拓 川松真一朗 小松崎恵介 生方朋子 橋本純一 |
| 監査 | 水町栄治 坂井愛 |
| 幹事 | 猪野恭典 館石浩二 大内倫彦 川口崇 内倉厚一郎 塩澤和馬 長門貴仁 |

- ・入学をお祝いして
・街路灯フラッグと横断幕を
設置しました。

2019年4月に、経済学部校友会との神田三崎町キャンパス事業の一環として、白山通りに街路灯フラッグを、法学部3号館跡地に横断幕を設置し、新入生の入学をお祝いしました。



元参議院議員

山崎正昭

日本大学法学部校友会
幹事長

みゆき司法書士事務所
所長／司法書士／行政書士
(簡裁代理権認定第二〇一一七号)

文京特許事務所
代表弁理士

上村英生

浅野みゆき

篠川拓

〒100-8962 (昭和四十年 政治経済学科卒)
東京都千代田区永田町二丁目一
参議院議員会館二〇号室
電話(〇三)六五五〇一一二〇

衆議院原子力問題調査特別委員長

衆議院議員 江渡聰徳

日本大学法学部校友会
常任顧問

〒101-8375 (平成六年 経営法学科卒)
電話(〇三)3340-4163
FAX(〇三)3340-5567
<https://e-miyuki.com/>

赤坂野村総合法律事務所
弁護士

日本大学全国校友会副会長
(足立区・江東区・墨田区・葛飾区・江戸川区・荒川区)

支部長 平岩幸男

（昭和五十六年 大学院法学研究科博士前期課程修了）
〒100-8982 東京都千代田区永田町二丁目一
衆議院第一議員会館一〇一二号室
電話(〇三)350-870-796
FAX(〇三)350-813996

株式会社トスネット
代表取締役会長

〒101-8375 (昭和三十年 政治経済学科卒)
東京都千代田区神田三崎町二丁目一
日本大学法学部内
電話(〇三)3340-5567

野村吉太郎

（昭和五十六年 法律学科卒）
〒107-0052 東京都港区赤坂八丁目一
スカイブレザ赤坂三一
電話(〇三)3475-1041
FAX(〇三)3340-4122
<http://www.nomura-law.com/>

日本大学法学部校友会
常任顧問

佐藤康廣

中村克夫

学校法人智香寺学園
埼玉工業大学
正智深谷高等学校
理事長

日本大学校友会東京都第六支部
(足立区・江東区・墨田区・葛飾区・江戸川区・荒川区)

（昭和四十三年 経営法学科卒）
〒983-0045 宮城県仙台市宮城野区宮城野一丁目一
電話(〇二二)299-1576
FAX(〇二二)299-1576
www.tosinet.co.jp

（昭和四十九年 管理行政法学科卒）
〒101-8375 東京都千代田区神田三崎町二丁目一
電話(〇三)3340-5567
FAX(〇三)3340-5567

坂井聖業

（昭和十六年 経営法学科卒）
〒369-0293 埼玉県深谷市普濟寺一六九〇
電話(〇四八)585-1680
FAX(〇四八)585-16899

日本大学法学部校友会
会長

柴田幸彦
有限会社テクノ・キヤスト
代表取締役

（昭和四十九年 管理行政法学科卒）
〒989-6143 宮城県大崎市古川中里一丁目一
電話(〇二二)231-1331
FAX(〇二二)231-1334
<https://www.technocast.jp>

（昭和四十九年 管理行政法学科卒）
〒101-8375 千代田区神田三崎町二丁目一
電話(〇三)361-1991
FAX(〇三)361-1991
（昭和四十六年 経営法学科卒）
〒101-8375 千代田区神田三崎町二丁目一
電話(〇三)361-1991
FAX(〇三)361-1991
（昭和四十六年 経営法学科卒）
〒101-8375 千代田区神田三崎町二丁目一
電話(〇三)361-1991
FAX(〇三)361-1991
（昭和四十六年 経営法学科卒）
〒101-8375 千代田区神田三崎町二丁目一
電話(〇三)361-1991
FAX(〇三)361-1991

日本大学校歌の
自筆原稿

..... 校友だより

相馬御風作詞、日本大学校歌の自筆原稿が新潟県糸魚市にある「新潟県糸魚川歴史民俗資料館 相馬御風記念館」に展示されています。校友の福井良英さん(日本大学校友会新潟県支部)が複製されましたので、ご紹介させていただきます。